



ほけんだより



暑い日が多くなるこの時期、体力の消耗などから、免疫力が低下し病気にかかりやすくなります。
手洗い・うがいをしっかり行い、健康管理にご留意下さい。

RSウイルス

呼吸器感染症で、発熱・鼻汁・咳などがみられます。
重症化すると、気管支炎や肺炎を起こすこともあります。



ヘルパンギーナ

突然の高熱と咽頭痛や水泡がみられ、水泡が潰れて潰瘍をつくることもあります。
のどの痛みのため、食事や水分補給ができなくなることもありますので、注意が必要です。



手足口病

手のひらや足の裏、口の中などに水泡性の発疹ができます。
原因となるウイルスが複数あり、何度もかかる可能性があります。



咽頭結膜炎

のどの痛み、目の充血、高熱が特徴です。
原因となるウイルスが複数あり、何度もかかる可能性があります。



とびひ

水泡やびらん、かさぶたが全身にみられます。
患部を引っかいたり、かきむしったりすることで、湿疹や虫刺されなどの小さな傷を介して感染します。皮膚を清潔にすることが大切です。



溶連菌感染症

発熱から、喉の痛み、頭痛などの症状と共に、細かい真紅の発疹が全身に広がります。
イチゴ舌といわれるように、舌に赤いブツブツが出ることもあります。

流行性角結膜炎

流涙、目の充血、目やにが見られます。
発熱を伴うこともあります。

